IS14SH 設定ガイド

はじめにお読みください

IS series

このたびは、IS14SHをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
本書では、IS14SHをお使いになるための設定とご利用上の注意点を記載しております。
さまざまな機能の説明については、『取扱説明書アプリケーション』をご参照ください。

この説明書は植物油インキで印刷しています。

2011年11月第1版
発売元：KDDI（株）
沖縄セルラー電話（株）
製造元：シャープ株式会社
TINSJA898AFZZ

基本操作

詳しい操作方法については、『取扱説明書アプリケーション』をご参照ください。
●ホーム画面→[▦]→[取扱説明書]

ディスプレイ
直接指でタップして操作します。

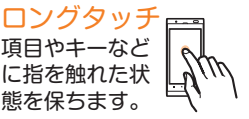
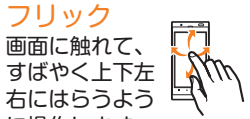
戻るキー
タップすると1つ前の画面に戻ります。

ホームキー
タップするとホーム画面を表示します。

≡メニューキー
タップすると利用できる機能（メニュー）を表示します。

電源キー
長押しすると電源をON／OFFできます。

ハードウェアキーボード
IS14SHを開いているときは、ハードウェアキーボードを使ってIS14SHを操作することができます。本書では本体を閉じた状態の操作を基準に説明しています。

タップ
画面に軽く触れて、すぐに指を離します。

ロングタッチ
項目やキーなどに指を触れた状態を保ちます。

フリック
画面に触れて、すばやく上下左右にはらうように操作します。

文字入力方法

フリック入力やキーを繰り返しタップしての入力で文字入力ができます。

フリック入力

キーをタップすると、左の画面のようにフリック入力で入力できる候補が表示されます。入力したい文字が表示されている方向にフリックすると、文字入力エリアに文字が入力されます。

《文字入力画面（12Key）》

文字種キー
タップすると文字種を切り替えることができます。

初期設定

お買い上げ後、初めてIS14SHの電源を入れたときは、自動的に初期設定画面が表示されます。
●ホーム画面→[▦]→[設定]→[初期設定]と操作しても設定することができます。

STEP 1：日付と時刻の設定

1. 「自動」に設定するとネットワークから通知される日付・時刻情報をもとに自動で補正します。
2. [次へ]をタップ

STEP 2：位置情報の設定

1. 利用する機能をタップし、有効／無効を設定
2. 有効にする場合は、内容を確認し、[同意する]をタップ
3. [次へ]をタップ

STEP 3：鮮やか表示モードの設定

画面の表示を鮮やかにします。

1. [鮮やか表示モード]をタップして鮮やか表示モードを有効にする
2. 有効にする場合は、内容を確認して[はい]をタップ
3. [次へ]をタップ

STEP 4：Wi-Fi®設定

家庭内で構築した無線LAN環境や、外出先の公衆無線LAN環境を利用して、インターネットサービスに接続できます。

Wi-Fi®簡単登録設定※	WPSマークがあるWi-Fi Protected Setup™対応アクセスポイント機器を登録するときに使用します。 ・「PINコード方式」で登録する場合は、表示されたPINコードをアクセスポイント機器に入力してください。
公衆無線LAN自動ログイン設定	アクセスポイント利用可能エリアに入ったときに自動でログインするように設定します。
Wi-Fi®ネットワーク選択設定※	検索されたWi-Fi®ネットワークから選択して設定します。 セキュリティが設定されたWi-Fi®ネットワークを選択した場合は、パスワードの入力が必要です。
手動アクセスポイント設定※	手動でアクセスポイントを追加します。 あらかじめネットワークSSIDや認証方式などをご確認ください。

※ 接続するアクセスポイント機器の電波を受信できる環境で設定してください。

1. [Wi-Fi設定]をタップ
2. [Wi-Fi]をタップし、Wi-Fi®を有効にする
3. Wi-Fi®が有効になり、利用可能なWi-Fi®ネットワークを検出します。検出されると、検出されたWi-Fi®ネットワークのネットワーク名とセキュリティ設定が、「Wi-Fiネットワーク」に表示されます。

Wi-Fi®簡単登録設定を利用する場合（例：WPS方式のアクセスポイントの場合）

4. [Wi-Fi簡単登録]をタップ
5. [WPS方式]をタップ
6. アクセスポイント機器の専用ボタンを押し続けるか、PINコードをアクセスポイント機器に入力する。
7. [開始]をタップ
8. [OK]をタップ

公衆無線LANの自動ログイン設定を利用する場合

4. [公衆無線LAN自動ログイン]をタップ
5. 利用する公衆無線LANサービスをタップ
6. [自動ログイン]の[ON]をタップ
7. ログインIDとパスワードを入力し、[OK]をタップ
8. [OK]をタップ

Wi-Fi®ネットワーク選択設定を利用する場合（例：セキュリティ「WEP」で保護されているアクセスポイントの場合）

4. 接続するWi-Fi®ネットワークをタップ
5. パスワードを入力し、[接続]をタップ
6. Wi-Fi®ネットワークに接続

接続したいアクセスポイントが検出できない場合は、[Wi-Fiネットワークを追加]を選択して手動でアクセスポイントを追加してください。

STEP 5：au one-ID設定

au one-IDをご登録いただくと「au one Market」に掲載されているアプリケーションの購入ができる「auかんたん決済」の利用や、各アプリケーションのコメント書き込み、アプリケーション提供者への質問が可能となります。

au one-ID	お客様のau電話番号または任意の文字列をau one-IDとして登録します。
パスワード	au one-IDを利用する際のパスワードを登録します。

1. [au one-ID設定]をタップ
2. 内容を確認し、[OK]をタップ
3. [au one-IDの設定・保存]をタップ
4. セキュリティパスワードを入力し、[OK]をタップ
※初期値は、ご契約時に設定した4桁の暗証番号です。
5. パスワードを入力し、[利用規約に同意して登録]をタップ
※au電話番号以外でau one-IDの新規登録を行う場合は「お好きなau one-IDを新規登録したい方はこちら」をタップしてください。
※すでにお持ちのau one-IDを設定する場合は「取得済みのau one-IDを設定したい方はこちら」をタップしてください。
6. [設定画面へ]をタップ
※au one-IDの登録は完了です。続いて、パスワード再発行のために必要な情報を設定します。

7. 生年月日、秘密の質問、答えを入力し、[入力完了]をタップし、[設定]をタップ
8. [終了]をタップ

STEP 6：紛失端末対応の設定

安心セキュリティパックの紛失端末対応機能について設定します。
●安心セキュリティパックは有料サービスです。

1. [紛失端末対応の設定]をタップ
2. 内容を確認し、[同意します]をタップ
3. [有効にする]をタップ

安心セキュリティパックをお申し込みいただいた場合、初期設定終了後、「ウイルスバスター™モバイル for au」の設定も行ってください。
初めてご利用の場合は、次の操作で設定を行います。
ホーム画面で[▦]をタップし、[ウイルスバスター]→画面の指示に従って操作
※詳細については、『取扱説明書アプリケーション』をご参照ください。

STEP 7：Googleアカウントの設定

Googleアカウントの設定を行うと、「Gmail」「Android マーケット」「Googleトーク」などのGoogle 社のアプリケーションを利用できます。
主な設定項目は次の通りです（次の項目以外にお客様の「名」「姓」「パスワードを忘れた場合の質問と回答」の登録が必要となります。「予備のメールアドレス」について、別のメールアドレスをお持ちでない場合は、空白のままにしておいてください）。

ユーザー名	お客様のGoogleアカウント（ユーザー ID）、および、メールアドレスとなる任意の文字列を登録します。お好きなユーザー名を登録できますが、他のユーザーと重複するユーザー名は設定できません。
パスワード	Googleアカウントを利用する際のパスワードを登録します。

1. [Googleアカウント]をタップ
2. [次へ]をタップ
3. [作成]をタップ
※すでにGoogleアカウントをお持ちの場合は、「ログイン」をタップしてください。
4. お客様の[名]、[姓]、任意の[ユーザー名]を入力し、[次へ]をタップ
5. ユーザー名の登録確認が開始されます。
6. パスワードを入力し、[次へ]をタップ
7. パスワードを忘れた場合の質問、回答、予備のメールアドレスを入力し、[作成]をタップ
8. 内容を確認し、[同意して次へ]をタップ
9. 画面に表示されている文字列を入力し、[次へ]をタップ
10. Googleアカウントの作成が開始されます。
11. [セットアップを完了]をタップ

STEP 8：文字フォント切替

1. [文字フォント切替]をタップ
2. 設定するフォントをタップ
3. [OK]をタップ

STEP 9：プロフィール設定

1. [プロフィール設定]をタップ
2. 各項目を登録して[≡]をタップし、[保存]をタップ
3. 確認画面で[はい]をタップ
4. [次へ]をタップ
5. [完了]をタップ
6. [はい]または[いいえ]をタップ

WEB de 請求書の利用方法

「WEB de 請求書」は、毎月のご請求金額をインターネットからご確認いただけるサービスです。
●IS14SHでは、パソコン版WEBページでのご確認となります。
●「WEB de 請求書」でご請求金額を確認する際はサポートIDが必要です。未取得のお客様は事前に新規登録※してください。
※ 登録には「au電話番号」「暗証番号」「お客様コード（新規／契約内容変更時にお渡しするお客様控えに記載）」が必要です。

1. ホーム画面で[▦]をタップし、[au one]をタップ
2. [サポート]をタップ
3. [auお客さまサポート]をタップ
4. [請求内容・お支払い]をタップ
5. [請求書をWEBで見る（WEB de 請求書）]をタップ
6. 以降の操作など、詳細はサイトにてご確認ください。

Eメール設定

Eメール(～@ezweb.ne.jp)はEメールに対応した携帯電話やパソコンとメールのやりとりができるサービスです。
初期設定を行うと自動的にEメールアドレスが決まります。初期設定時に決まったEメールアドレスは変更できます。※au電話からの機種変更の場合、設定は不要です。

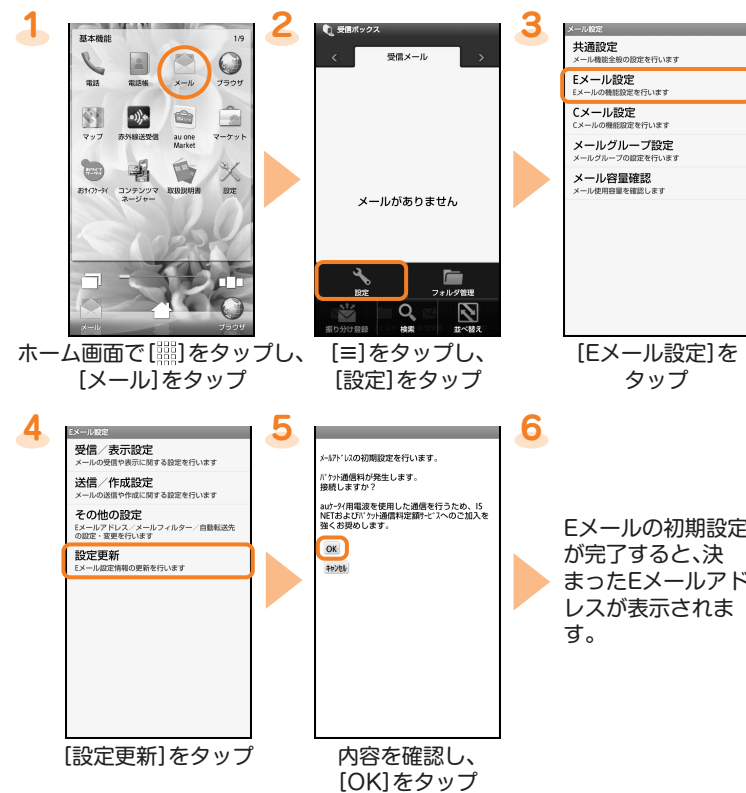
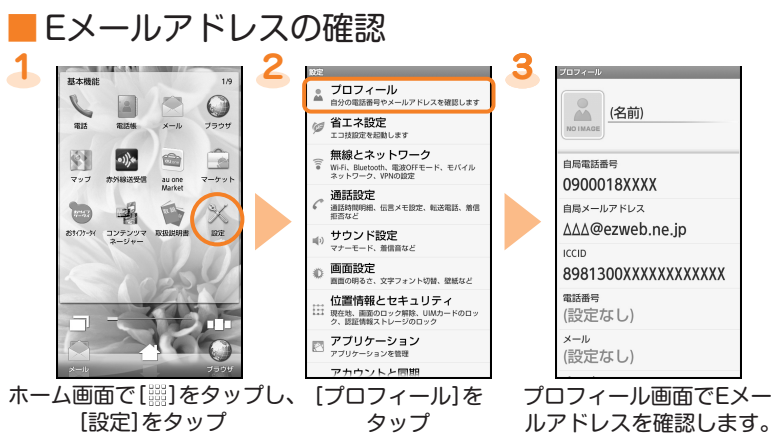
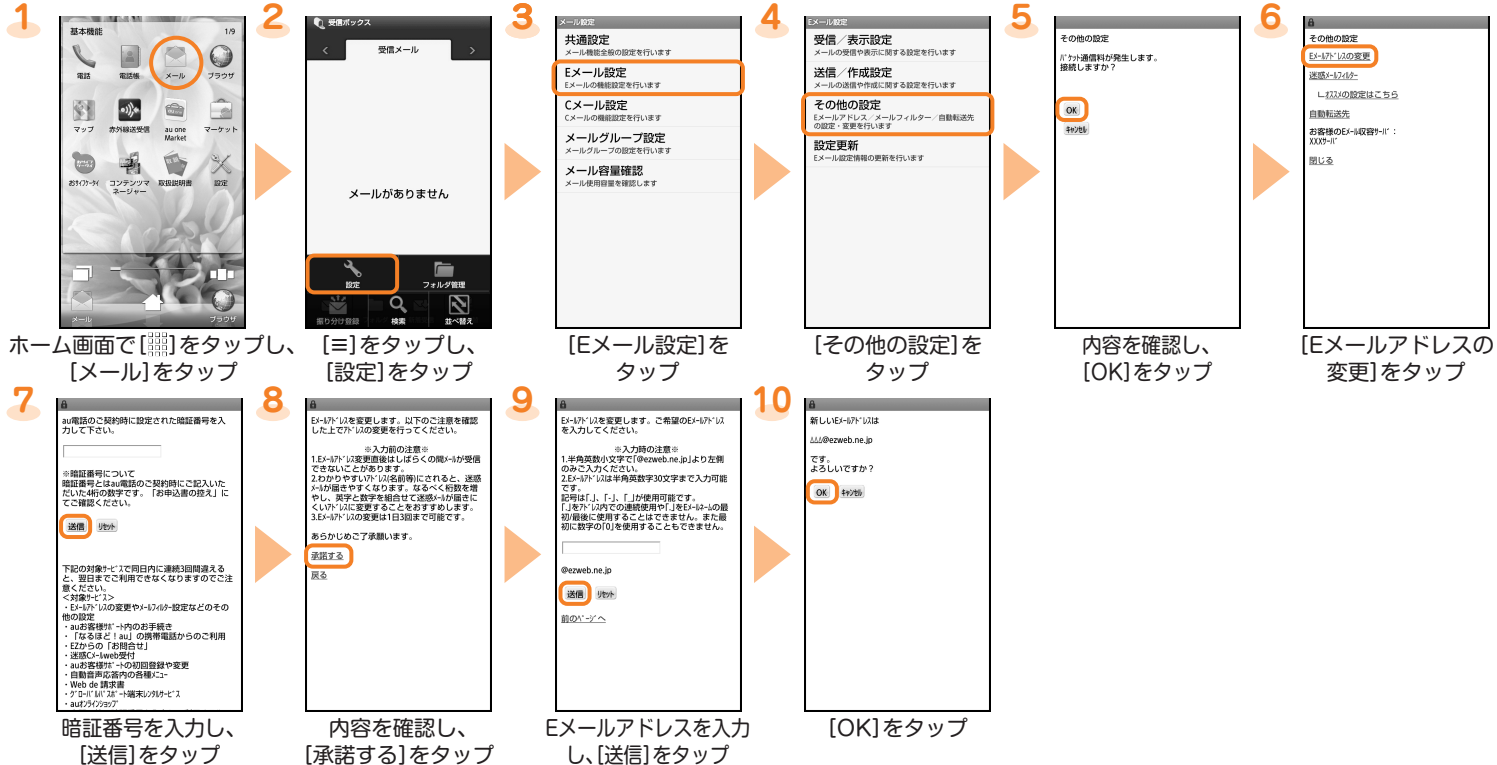
初期設定

1. ホーム画面で[ ]をタップし、[メール]をタップ
2. [≡]をタップし、[設定]をタップ
3. [Eメール設定]をタップ
4. [設定更新]をタップ
5. 内容を確認し、[OK]をタップ
6. Eメールの初期設定が完了すると、決まったEメールアドレスが表示されます。

Eメールアドレスの変更

1. ホーム画面で[ ]をタップし、[メール]をタップ
2. [≡]をタップし、[設定]をタップ
3. [Eメール設定]をタップ
4. [その他の設定]をタップ
5. 内容を確認し、[OK]をタップ
6. [Eメールアドレスの変更]をタップ
7. 暗証番号を入力し、[送信]をタップ
8. 内容を確認し、[承諾する]をタップ
9. Eメールアドレスを入力し、[送信]をタップ
10. [OK]をタップ

Eメールアドレスの確認

1. ホーム画面で[ ]をタップし、[設定]をタップ
2. [プロフィール]をタップ
3. プロフィール画面でEメールアドレスを確認します。

PCメール設定について

Eメール(～@ezweb.ne.jp)以外のメールアドレスを利用できます。
PCメールを利用するためには、PCメールの設定が必要です。初めてご利用の場合は、次の操作で設定を行います。

ホーム画面で[ ]をタップし、[PCメール]→メールアドレスとパスワードを入力→[次へ]→任意のアカウント名と表示名を入力→[完了]

※詳細については、『取扱説明書アプリケーション』をご参照ください。

電話をかける

電話番号を入力して発信する

1. ホーム画面で[ ]をタップし、[電話]をタップ
2. 電話番号を入力し、[発信]をタップ

着信履歴／発信履歴から発信する

1. ホーム画面で[ ]をタップし、[電話]をタップ
2. [着信履歴]または[発信履歴]をタップ
3. 電話をかけたい相手の[ ]をタップ

電話帳から発信する

1. ホーム画面で[ ]をタップし、[電話]をタップ
2. プッシュボタン画面下部の[ ]をタップ
3. 電話をかけたい相手をタップ
4. [ ]をタップ

電話を受ける

通話する

1. 着信画面で[ ]を右に動かす
2. 通話が開始されます。
3. 電話を切る場合は、[通話終了]をタップ

応答を保留する

保留中は、発信元に次のガイダンスが流れます。
「ただいま電話にでられません。申し訳ありませんが、まもなくでますので、よろしければそのままお待ちください。」

1. 着信画面で[ ]を左に動かす
2. 保留が開始され、発信元にガイダンスが流れます。
3. 電話に出る場合は、[応答]をタップ

バックライト点灯中(ロック解除画面表示中を除く)に着信があった場合は、左の画面が表示されます。
[応答]または[応答保留]をタップしてください。

データ移行

これまでお使いのau電話から、microSD™メモリカードを使ってIS14SHにデータを移行することができます。

IS14SHに移行できるデータ	電話帳(アドレス帳)、メール(Eメール、Cメール)、ブックマーク(ブラウザのお気に入り)、スケジュール、メモ帳、ユーザー辞書／学習辞書(iWnn IME - SH edition)、おすすめ・コミュニケーション(操作使用履歴)

※移行できるデータはこれまでお使いのau電話によって異なります。移行できるデータおよびmicroSD™メモリカードへの移行方法については、これまでお使いのau電話の取扱説明書をご確認ください。
●microSD™メモリカードはIS14SHの同梱品でも移行が可能です。
●IS14SHへのメールデータ移行は、受信メール2000件、送信メール(未送信メール含む)1000件が上限となります(本体の空き容量によっては実際に保存できる件数が少なくなる場合があります)。

移行方法(表示される画面の内容や数は移行するデータによって異なります。)

●あらかじめ、移行するデータの入っているmicroSD™メモリカードをIS14SHに装着しておきます。

1. ホーム画面で[ ]をタップし、[設定]をタップ
2. [microSDと端末容量]をタップ
3. [microSDバックアップ]をタップ
4. [読み込み]をタップ
5. ロックNo.を入力し、[OK]をタップ
※お買い上げ時のロックNo.は「1234」に設定されています。
6. すべて読み込む場合は、[≡]をタップ
7. [全件チェック]をタップ
8. [追加登録開始]または[上書登録開始]をタップ
※[上書登録開始]を実施すると元のデータは消去されます。
9. 確認画面で[はい]をタップ
10. 読み込みが実施されます。
11. 終了後、[完了]をタップ

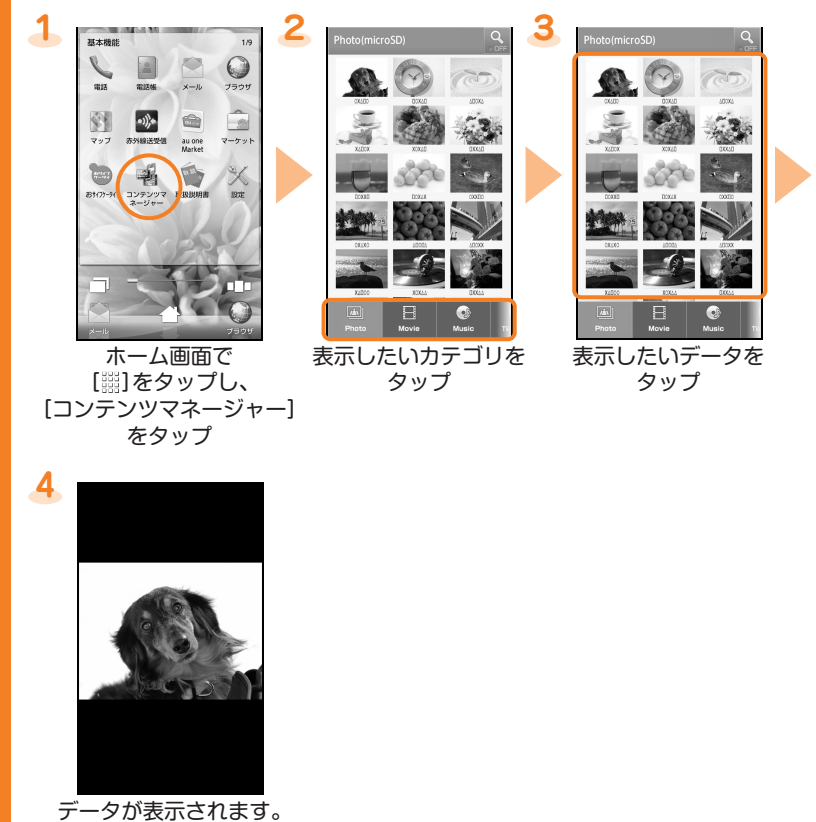
データ閲覧・再生

これまでお使いのau電話からmicroSD™メモリカードへデータを移行すると、IS14SHでデータを閲覧・再生することができます。

閲覧・再生できるデータ	フォト(画像)、ムービー(動画)、ミュージック(音楽)、テレビ(ワンセグ)、ドキュメント

microSD™メモリカード内のデータ閲覧・再生方法

コンテンツマネージャーから閲覧・再生※ができます。
※これまでお使いのau電話で保存していた、著作権付きのデータについては、IS14SHへの引継ぎができません。ただし、LISMO対応機種から機種変更した場合は、au電話でダウンロードした着うたフル®、着うたフルプラス®、ビデオクリップを引き継ぐことができます。
なお、LISMO Portからau電話に転送した楽曲は、再度LISMO Portから転送する必要があります。

1. ホーム画面で[ ]をタップし、[コンテンツマネージャー]をタップ
2. 表示したいカテゴリをタップ
3. 表示したいデータをタップ
4. データが表示されます。

データバックアップ

大切なデータを守るため電話帳やメールなどは定期的にmicroSD™メモリカードにバックアップしてください。

バックアップできるデータ	電話帳(アドレス帳)、メール(Eメール、Cメール)、ブックマーク(ブラウザのお気に入り)、スケジュール、メモ帳、ユーザー辞書／学習辞書(iWnn IME - SH edition)、おすすめ・コミュニケーション(操作使用履歴)
バックアップできないデータ※	フォト(画像)、ムービー(動画)、ミュージック(音楽)、テレビ(ワンセグ)、ドキュメント

※もともとmicroSD™メモリカードに保存されるためバックアップは不要です。
●アプリケーションは、ご購入時と同じGoogleアカウント／au one-IDをご利用いただくことで、通信料のみで再ダウンロードすることができます。
修理のためIS14SHをauショップでお預かりする場合、メモリをクリアいたしますので、データのバックアップを行ってください。

バックアップ方法(表示される画面の内容や数は移行するデータによって異なります。)

●あらかじめ、microSD™メモリカードをIS14SHに装着しておきます。

1. ホーム画面で[ ]をタップし、[設定]をタップ
2. [microSDと端末容量]をタップ
3. [microSDバックアップ]をタップ
4. [保存]をタップ
5. ロックNo.を入力し、[OK]をタップ
※お買い上げ時のロックNo.は「1234」に設定されています。
6. すべて保存する場合は、[≡]をタップ
7. [全件チェック]をタップ
8. 確認画面が表示された場合は、画面に従って操作
9. [開始]をタップ
10. 確認画面で[はい]をタップ
11. 保存が実施されます。
12. 終了後、[完了]をタップ

電池消耗を軽減する

お知らせ／ステータスパネルの「電源管理」を利用して、Wi-Fi®、Bluetooth®、GPS機能、同期、画面の明るさの設定ができます。機能を利用しないときなど、設定をこまめに切り替えることで電池の消耗を軽減することができます。

「電源管理」を利用する

1. 画面上部のステータスバーをタップ
2. 「電源管理」で設定を切り替える機能をタップ
※「ON」青色、「OFF」灰色を切り替えます。

「電源管理」について

- Wi-Fi®：Wi-Fi®の利用を設定することができます。
- Bluetooth®：Bluetooth®の利用を設定することができます。
- 画面の明るさ：画面の明るさを設定することができます。
- 同期：各アプリケーションの同期について設定することができます。
- GPS機能：GPS機能の利用を設定することができます。